



BOSO 房総千葉 CHIBA

発行人 / 東洋大学校友会千葉県支部
支部長 鈴木康夫
発行日 / 2026年5月1日
千葉県千葉市緑区越智町1701-309
☎043(294)5744



第70回千葉県展「明日への飛躍」

画 / 内田輝幸
(昭和41年法学部卒)

東洋大学校歌

作詞 林 古溪
作曲 山田耕彦

- 1 亜細亜の魂 再び此処に
目覚めしよろこび 溢れつ人に
雄々しく揚げたり鬨の声
東洋大学 生れぬかくて
- 2 亜細亜の天地 暁明けて
仁義と慈悲との 誠の光
今こそ輝け 西の海
東洋大学 務は重し

2026年度 東洋大学校友会 千葉県支部の集い ご案内

日時 2026年6月21日(日)

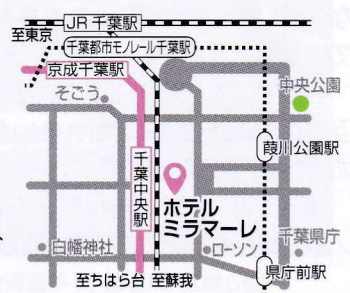
受付 / 12:30~
総会 / 13:00~
懇親会 / 14:00~

会費 10,000円 (懇親会)

会場 京成ホテルミラマーレ

☎ 043-222-2111
千葉市中央区本千葉町15-1

京成線千葉中央駅直結
JR千葉駅、京成線千葉駅より徒歩8分



<ご挨拶>

未来に向け常に前進する母校



支部長 鈴木 康 夫

(昭和48年経営学部卒)

校友会の皆様には、日頃より支部活動にご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

令和7年度は10月に朝霞キャンパス見学と女性行事で「谷津バラ園散策とランチの集い」を実施いたしました。今後も皆様のご意見をお聞きしながら楽しく参加できる活動を計画していきたいと思っております。

サッカー部、水泳部、アイスホッケー部、相撲部、ラグビー部、ボクシング部、陸上部等全国レベルでの活躍は校友としてうれしい限りです。正月の箱根駅伝では、21年連続シード権を逃してしまいましたが、新たなスタートが期待されます。

先日、「朝日新聞thinkキャンパス」を閲覧する機会がありました。15年かけて文系学部の「数学必修入試」を増やした大学として母校が紹介されていました。経済学科では入学者の78%が数学必須入試で入学しているというこ

とです。「これからの時代は文系でも間違いなく数学が必要です。教員も教えることが面白くなっているように感じます」と入試部長の加藤氏のコメントがありました。経済学科の導入から16年「数学必須入試」は2026年度文系全学部に行き渡ったとのこと。時代が求める人材の育成、そのための継続的な教育改革には敬服するところです。2027年には川越キャンパスに「環境イノベーション学部」の新設が予定されています。未来に向け常に前進する母校の発展・躍進を心より喜び、校友として誇りに思います。

さて、校友会の財政状況ですが、代理収納制度が2015年に停止となり会費納入者も減少の一途を辿っています。このままでは、あと数年で財政が破綻するとの指摘もあります。大学との交渉進展が待たれるところです。

校友会本部の諸活動・情報を知る紙媒体の会報誌は「校友会ジャーナル」としてインターネット配信となっています。閲覧には「メルマガ登録」が必要です。東洋大学校友会を検索し、メールアドレスの登録を是非ともお願いいたします。

最後になりますが、東洋大学と共にある千葉県支部でございます。会員の皆様の一層のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

成人としての起点、東洋大学を卒業して65年。感謝が現在の日々です。

趣味の短歌の集いで友人から仲間に配布された「よみうり通信」リレーインタビューで、歌人、福祉活動家として、小生の人生の一端が掲載された。そこで質問され答えた座右の銘「知恩報恩」を実感している。

短波の実験放送、UHFによる地方テレビ局の免許問題、放送衛星が研究されていた時代に、放送業界誌の主宰、発刊をしていた頃が思い出される。関係省庁、国会の議員会館、放送局、新聞社、広告代理店等を毎日訪問していた時代がつい最近のように。

昭和の終わりから平成に入り、地元の福祉活動、食品会社の勤務で労使問題にかかわり、食肉センター経営者として多くの方々にお世話になりました。そこで皆さまざまの恩を知り、その恩にはなかなか報いられないが、その気持ちを胸に日々過ごしています。

各世界でいろいろな問題で論戦もありましたが、互いの立場を理解し、触れ合いが大切と認識しました。そして繋りが重要です。

繋りでは、今年も箱根駅伝を往路決勝地点の芦ノ湖で楽しんだ。テープを切ると同時に湖上にあが

繋りと触れ合いの日々

顧問

川上三郎

(昭和36年社会学部卒)

る祝砲。そこから休憩地点までにドラマがある。そう長くない距離だが全走者が簡単に辿りつけるわけではない。4人から繋いだ襷を肩に両脇を支えられ座ることも横たわることも大変。母校東洋大学の選手もそうであった。

母校東洋の卒業生、校友会仲間の触れ合いを楽しみ、今年は日当たりの良い畑を確保しさつま芋掘りとバーベキューを計画しております。どうぞよろしく。



旧図書館から見た5号館

総会報告

田 原 治 之

(平成元年法学部卒)

<日時> 令和7年6月22日(日) 14:00～

<会場> ホテルポートプラザちば

令和7年度定期総会は定刻より開催され、総会次第に沿って宮下幹事長の進行により金子芳則氏の開会のことばで始まりました。関係物故者への黙禱に続き、川上三郎顧問のリードにより声高らかに校歌の斉唱を行いました。鈴木康夫支部長挨拶の後、議長に相原和茂氏を選出、議長より水元直行氏と平野恭男氏を議事録署名人に任命、議案の審議に入りました。令和6年度会務報告について宮下幹事長、会計報告について田原治之氏より説明、承認されました。令和7年度事業計画案について多部田憲一氏、予算案について田原治之氏より説明、承認されました。令和7年度役員案について、第2地区副幹事に藤井丈徳氏、第4地区副幹事に田中康義氏が就任する等、提案どおり承認されました。柴田政英氏による閉会のことばで終了しました。終了後、同会場で懇親会を開

催、24名の方にご参加いただき和やかなムードの中、参加者の近況報告や学生スポーツや卒業生の各界での活躍等の話題で盛り上がりました。



白山台にそびえ立つ2号館

道端にお金が落ちていることがある。拾われたという経験を持っている人も多いと思う。下ばかり見て歩いているわけではないが、私も拾うことがある。何度も自動車で踏まれたのであろう傷だらけの一円玉、あのアルミ独特の色が、目に入るのである。

さて、大変妙な経験をした。江戸時代明和年間に造られ流通した寛永通宝を拾ったのである。大型で裏に波模様が施されている4文銭として使われていたものである。古銭については、多少の知識を持っている。何種類かは、我がコインホルダーにも収められている。

一万歩を目標にして、朝の散歩を習慣としている。私の住んで居るところは、台地と小河川が入り組んでいる地形を成している。その日のコースには、住居址が存在していた所であり、どうかすると道端に土器の破片と思われるものが散布している。台地を上り平地に差し掛かった時、目に留まったものがあつた。4センチ位で丸い形をしていて、真ん中に四角い穴が開いている。何だろうか、腰をかかめてそれを手にしてみた。はじめは、ワッシャーかとも思ったが、四角の穴は見たことはない。では、古銭かなあとも。家に戻り、こびりついた土を洗い、タワシで擦ってみた。波模様が出てきた。直感は今

寛永通宝を拾う

顧問
池

俊一

(昭和47年文学部卒)

たっていた。もう少し丁寧に汚れを落とした。潰れてはいたが、寛永通宝の文字が確認できた。いや、はや驚いてしまった。何で今頃古銭が落ちているのか。訳が分からない。その地には縄文時代の住居があつたのは知ってはいるが、その後は、畑や荒地になっていたと思われる。何で今頃、地表に出てきたのであろうか。

さて、如何したらよいのかと考えてしまった。また、取り敢えずは、警察に届けることにした。警察に行き、担当の若い女性の警察官が、書類を整えてくれた。然程珍しくないのであろうか、あまり感情を表に出されなかった。そっことも面白かった。書類には「種類古銭・旧通貨 特徴 寛永通宝」と書かれてあつた。確かに旧通貨である。今では使えない。もし、持ち主が現れなかったらば貰いたいのだが、と伝えた。3か月後に来てください。とのことであつた。持ち主が現れる場合がありますから、来る前に確認の電話をしてもらえると無駄足にならないと思いますと丁寧に事務的に教えてくれた。この用紙を持って来てくださいとも。

そして、3か月後、警察署に行く序があつたので、用事が終わった後に拾得物の係りの窓口に彼の書類を持って行く。どうやら誰も落とし主が現れなかったようである。

谷津バラ園散策とランチの集い

川口 裕美 (昭和57年経済学部卒)

本年は久しぶりに、千葉県支部女性の集いとして「谷津バラ園散策」を企画いたしました。10月25日には8名の皆さまにご参加いただきました。新型コロナウイルス禍を経て、久しぶりにお会いする方も多く、谷津駅10時の集合時には、再会を喜び合う笑顔の花が咲きました。

駅から谷津バラ園までは徒歩約8分。商店街を抜け、谷津公園を歩いてバラ園へ向かいました。道中はおしゃべりに花が咲き、のんびりとした散策となりました。バラ園では集合写真を撮影した後、園内を自由に散策し、スマートフォン片手に秋バラを楽しみました。

当日は少し肌寒く、途中から小雨も降り始めたため、散策は早めに切り上げ、12時から予約していたイタリアンレストランに連絡をして、早めに入店させていただきました。店内では、ドリンクやパスタ、デザートは何にするか相談しながら、近況報告や話題に夢中になり、なかなか注文が決まらない場面もありました。ランチの途中には、参加者からのお菓子やハンカチ、ポストカードのプレゼントもあり、和やかで



笑顔いっぱい

楽しい時間を過ごすことができました。

おしゃべりに夢中になるあまり、あっという間に1時間半を超えてしまい、予約時間をオーバーしてしまいましたが、快くご対応くださったお店の方々には心より感謝申し上げます。

今後も女性の皆さまに喜んでいただけるような企画を計画してまいります。

東洋大学朝霞キャンパス訪問報告

多部田 憲一 (昭和48年経営学部卒)



朝霞キャンパスの撮影スポットで

秋空の晴天日2025年10月15日(水)に鈴木支部長・高梨副幹事長・私の3名少数精鋭にて母校朝霞キャンパスを訪問してきました。

JR西船橋駅で合流し、JR武蔵野線北朝霞駅で降りて歩くこと10分程で到着。露久保教授(校友会員の露久保さんのお嬢さんです)は本日休講とのことで、残念ながらお会いできませんでした。ガードマンさん曰く「凄く美人の先生です」とのことでした。キャンパス内は、経営学部卒の学校事務員さんに案内をしていただきました。朝霞キャンパスは生活科学部と食環境科学部の二学部ですが、男子学生が少なく女子学生が多いので、雰囲気は女子大のよう



創立30周年記念総会

違っても、声を合わせると自然に一体感が生まれるのは、校友会ならではの光景です。

記念講演会では、千葉科学大学 学長の藤本一雄先生をお迎えし、「災害は必ずやってくる」をテーマにご講演いただきました。専門的な内容を身近な事例で分かりやすく解説いただき、「備えているつもりが一番危ない」という言葉が強く心に残る、充実した60分間となりました。自ら考え、判断し、行動することの大切さは、「諸学の基礎は哲学にあり」という東洋大学の理念にも通じるものと感じています。

また、本年度総会では、任期2年の新役員体制が承認されました。今後は若い世代の会員加入にも力を入れ、年会費千円、無理のない参加形態を基本に、40周年、50周年へ向け、地域に根ざした校友会活動を着実に進めてまいります。

で華やかです。設備は最新鋭で衛生管理が徹底されています。緑が多く広々とした立派な校舎で、食環境学部は、管理栄養士・給食センター長・教員等幅広い人材育成が主とのこと。昼食は学食でとりましたが、価格・味は白山の方が上かなと思いました。昔この場所がライフデザイン学部で、白山の学部生の1~2年次教養課程があったと記憶している方もいると思います。

私は銚子から参加しましたので、初めてのJR武蔵野線乗車など小旅行でしたが、素晴らしいキャンパスを見学できとても有意義な訪問でした。

子どもたちと地域を繋ぐ

黒田江美子 (昭和47年文学部卒)

現役を辞して10年、学校現場を離れて約20年になりますが、私は今年も学校地域連携事業で浦安小3年「郷土学習」の講師を担当しました。

連携事業は学校週五日制が完全実施された後、子どもたちの学校外活動、コミュニティスクール等の創出が求められ、私の最後の勤務校となった浦安小においては、地域の教育力、行政との連携を軸に事業を進め今日まで継続されているものも少なくありません。また、この郷土学習は、子どもたちが郷土の自然・文化・人・行事などを通して地域を感じ、ふれあいながら理解を深め、地域の一員となる姿を目指して取り組むものです。少々、硬い表現になりましたが具体的な学習内容は「盆踊り体験学習」です。社会科を初めて学ぶ3年生が、郷土の歴史や文化を楽しみながら学べる要素は、地域(やがてふるさととなる)の歌や踊り、祭りなどに紡がれ、しっかり継承されています。50年前「浦安ばやし」と「浦安盆踊り唄」が、変貌激しい漁師町

の人々の心の糧として作られ、歌い、踊り継がれています。

学校地域連携事業は、社会科・郷土学習の一単位になり、講師は、公民館等を利用する学区の踊りサークル会員が担います。子どもたちは、8月14日・15日に開催される全市民対象の納涼盆踊り大会で、踊り継がれてきた代表曲を市民とひとつの輪となって踊れるように練習します。緩やかな旋律、歌詞や振付けに託された風景や心情に興味を示しながら、ぎこちなくも、力強く踊り表現する子どもたちの姿が、感動的な交歓の場を作ってくれます。



10年来振り付けを指導してきた地域サークルの皆さんと

拳禪一如

内田輝幸 (昭和41年法学部卒)

卒業して早60年、まさに「光陰矢の如し」、時の流れの速さを実感しています。

昭和37年故郷の長崎から急行雲仙号で24時間かけて上京、東洋大学に入学と同時に体育会拳法部に入部しました。当時部員も多く全国から集まった猛者揃いで厳しい上下関係のもと、挨拶の練習から始まり日々の稽古と猛烈極まる合宿など4年間激しい稽古に明け暮れた青春時代でした。2年次から選手として関東大学拳法リーグ戦に出場し、得意技の胴突きをはじめ連続技で戦果をあげ同僚

30年の歩みを、次の一歩へ

校友会千葉県支部第七地区(銚子白山会会長)

本谷和弘

(昭和59年経済学部卒)

銚子白山会は、令和7年7月5日、銚子プラザホテルにおいて創立30周年記念事業を開催いたしました。平成7年の設立から30年、本会が今日まで活動を続けてこられたのは、会員各位の支えと、東洋大学校友会千葉県支部をはじめ関係各位の温かいご指導の賜物であり、心より感謝申し上げます。30年と聞くと長い年月のようですが、大学時代の話題が今も自然に通じるところに、校友会の持つ不思議な力を感じます。

当日は第31回定期総会に続き、記念講演会および祝賀会を開催し、総会・祝賀会には約30名、記念講演会には一般参加者を含め約150名もの市民の方々にご参加いただきました。学部や卒業年次を超えて集い、同じ大学歌を斉唱できることに、母校東洋大学が結んできた縁の強さを改めて実感しました。年次は



千葉科学大学 藤本学長による記念講演

たちと喜びを分かち合ったことを思い起こします。

昨年、日本拳法部は創立65周年を迎え、歴史と伝統を現在に受け継ぎ現役学生が活躍しています。拳法部イベントや拳精会（OB会）の折母校の白山キャンパスの道場で現役学生の稽古に参加し指導を行い学生から元気ももらっています。

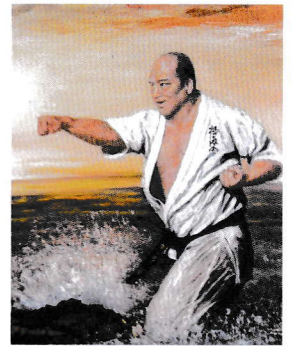
卒業後は上場企業で一意専心社業に取り組みました。全国の主要都市に支店があるため転勤や出張も多く多忙を極めました。色々な難局を乗り越え、のちに役員に就任し経営に携わり最後は専務を務め重大な責務を果たせたのも学生時代に拳法で鍛えた不屈の精神と体力の賜であり、拳法との出会いに感謝しています。技術系の企業であることから工学部を中心に文系を含め毎年母校から社員採用を行っており、母校に対する恩返しの一つかと思っております。



拳法の絵の原画を拳法部に寄贈する

退職後は趣味の絵を描くために絵の会に入り出来た作品を県展や市展などに出品し、入選、受賞を重ねてきました。モチーフは風景画・人物画・静物画など多岐に亘り、絵を描くことの楽しさを満喫しています。また、1年前から木彫り彫刻を始め、これは3次元の立体造形を木材にノミや彫刻刀で彫っていくもので絵とは違った感性を要するため難しい面がありますが、工夫しながら作る楽しさがあります。

絵を描いたり彫刻で造形を創るとき魅力は無心になれることだと思います。これは武道の精神と共通するものが、試合で相手と対戦するとき無心の境地で立ち向かえば、日頃鍛えた技が自然に繰り出され勝ちを得ることに繋がるものです。この精神は座禅を組み無我の境地を目指す修行にも似たもので文武の共通点と云えましょう。まさに「拳禅一如」であります。これからも絵画と木彫り彫刻と武道を続け健康と脳の活性化を図っていきたく思います。



正拳一撃

押忍

座右の銘「万里一空」

宮本武蔵の五輪書「空の巻」より

道の駅を訪ねて

宮下 静男
(昭和47年法学部卒)

全国に道の駅は令和7年12月19日現在で1231駅が登録されています。都道府県別では断トツ1位が北海道128、2位福島県35、3位秋田県34、4位群馬県33、そして5位に千葉県が30ヶ所と堂々とランクインしております。

最近の話題は全国道の駅ランキングで、群馬県の「道の駅川場田園プラザ」が第1位に選出されました。ベスト10には他の関東の県は選ばれませんでした。千葉県の道の駅も大きく人気のある所と、不人気の所が散見されます。

1番人気の「道の駅木更津うまかつの里」はテレビ番組でよく取り上げられています。圏央道木更津IC出口から3分と交通アクセスもよく、千葉県産の農産物直売所のつかみ取りが人気を集めています。また、レストランでの食事、菓子やお土産物も好評です。第



道の駅木更津うまかつの里

2位は、やはり我々高齢者のノスタルジーをかき立てる「道の駅保田小学校」が多くの方が足を運び人気のようです。名物の昔懐かしいアルミ製の食器で食べる給食弁当は、少年時代にタイムスリップさせてくれます。また、教室に宿泊することができ、入浴施設も完備しており、古き良き時代を回顧できると好評です。館山自動車道鋸南保田IC出口3分とアクセスも良く、都心からアクアライン経由で日帰りコースでもあり喜ばれています。県内の道の



道の駅木更津うまかつの里

駅を回ると地域の特性や歴史、伝統を大切にしており、また地域の活性化、特に農業、漁業、林業を中心に地域の人々とのコミュニケーションを基調に、雇用の創出にも大きな影響力を発揮しております。

最近では農産物直売所で生産者顔写真と氏名を表示されて、購入する際に信頼関係の醸成に繋がっている点や、道の駅周辺の観光事業への波及効果にも期待されています。

SPORTS

中川 泰治
(昭和42年経済学部卒)

東洋大学体育会ボクシング部が 佐賀で強化合宿を実施

東洋大学ボクシング部は、令和8年3月10日(火)から3月18日(水)までの9日間、佐賀県佐賀市のSAGAサンライズパーク ボクシング場を拠点に春季強化合宿を実施しました。宿舎



実戦を想定したトレーニング

は佐賀県青年会館を利用し、新入生13名を含む部員30名(男子22名、女子8名)と指導者2名が参加しました。

合宿では、午前中にSAGAサンライズパーク内の陸上競技場や外周コースを活用した走り込みを行い、午後はサンライズ佐賀ボクシング場にて実戦を想定した濃密なトレーニングに取り組みました。基礎体力の強化とともに、技術力向上を図る充実した練習内容となりました。

また、3月13日(土)と14日(日)には、地元の高中生やジュニアボクサーを招いた合同練習を実施。世代を超えた交流を通して、互いに刺激を受けながら技術を磨く貴重な機会となりました。

長瀬主将は「SAGAサンライズパークは施設も充実していて、とても有意義な合宿となりました」と話し、手応えを語りました。



東洋大学ボクシング部精鋭集団

<第102回箱根駅伝観戦記>

高梨 正志 (平成9年経営学部卒)

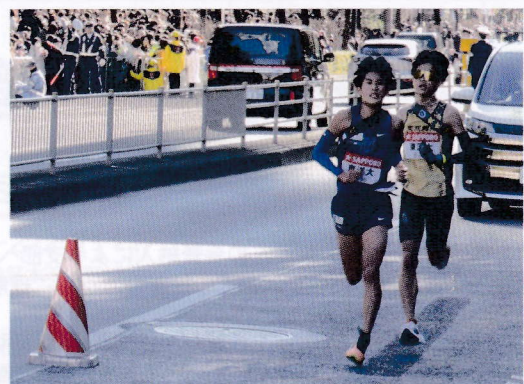
1月2日と3日に第102回箱根駅伝が行われ、私は2日に小田原の国道1号線沿いにあるさがみ信用金庫本店前で応援し、3日に城北支部が応援している増上寺前に行つて、一緒に応援しました。

往路は、1区が2年生の松井海斗選手、2区が3年生の倉本晃羽選手から4年生の西村真周選手にメンバーが変更になり、3区が2年生の迎暖人選手、4区が4年生の緒方滯那斗選手、5区が1年生の木村隆晴選手から2年生の宮崎優選手にメンバーが変更になって出場しました。1区は3位、2区は順位を14下げて17位、3区も17位でした。4区は順位を2つ上げて15位、5区も15位でフィニッシュしました。

復路は、6区が2年生の内堀勇選手、7区が4年生の岸本遼太郎選手から3年生の濱中尊選手にメンバーが変更になり、8区が3年生の馬場大翔選手から4年生の網本佳悟選手にメンバーが変更になり、9区が3年生の久保田琉月選手、10区が3年生の薄根大河選手が出場しました。6区は2つ順位を上げて13位、7区も13位でした。8区は順位を2つ下げて15位になり、9区も15位でした。10区は順位を1つ上げて14位でフィニッシュしましたが21年連続シード権獲得にはなりませんでした。10月に立川で行われる予選会では、第103回箱根駅伝に出場できるよう頑張つてほしいです。



4区緒方滯那斗選手(市立船橋) 区間9位



10区薄根大河選手(学法石川) 区間6位



会員のメッセージ

(令和7年度総会案内ハガキの近況欄より)

*夫、名古屋茂郎はかねて療養中のところ、令和6年5月28日に享年84歳にて永眠いたしました。旧年中にお知らせ申し上げるべきものを年を越してしまいました。ご無礼の段どうかお許しください。故人が賜りましたご厚情に感謝申し上げます。
名古屋 穎子様

*流山市に入って職員を30年、その後助役、副市長として6期22年間働いています。子供2人は社会人、孫も5人と幸せな日々を送っております。

石原茂雄様 S48 経済・経済 野田市

*ご無沙汰をしております。実感の無い80歳になり、この上は健康寿命を心掛けて筋力運動など励行しています。

三浦シゲ子(旧姓佐々木)様 S42 文・国文 四街道市

*今年3月から介護の学校に通っています。9月に卒業予定です。週5日、6時限目までであり頑張っています。正直しんどいです。

西村大介様 H12 文・国 千葉市

*いつもご連絡ありがとうございます。大学の体育で、今は無い豊島園でローラースケートをしたり、池袋でアイススケートをしたことが楽しく思い出されます。幹事さんのご苦勞に感謝しています。

藤川藤穂(旧姓佐藤)様 S43 文・英米文 松戸市

*今年は昭和100年、81歳を超えて体力、気力も日々衰えを感じております。これからは健康に留意しながら一日を大切に過ごしてまいります。校友会のご発展を心からお祈り申し上げます。河内節子(旧姓神作)様 S41 文・史 長生郡一宮町

*元気に働ける事に感謝し、一日を大切に体力が続く限り家庭菜園を頑張っていきたいと思っております。

阿部美朝様 S42 工・工機械 長生郡一宮町

*退職後も継続しているのが、会社仲間、先輩、同僚との居酒屋での飲み会を年2回(盆 暮)、ランチ会も年2回、健康で元気な証かもしれません・・・

大久保善弘様 S43 経済・経済 茂原市

*いつもお世話になっております。近年は身内の介護等が入り、なかなか行事には参加出来ませんが、東洋大生の陸上等の活躍を楽しみにしています。また、大相撲の東洋大出身力士を応援しています。

友金靖子様 S54 社会・応用社会 流山市

*最近出会った方で、87歳で過去30年間毎日歩いている方にお会いしました。一見87歳には見えません。歩く姿勢も年齢を感じさせません。私も3年前より毎日歩いています。1.5時間。私も日々歩くことの大切さを学びました。

古川博様 S40 工・応用化学 印旛郡酒々井町

*家政婦、看護師紹介所を千葉市でやっています。

内山昭一郎様 S55 法・法律 千葉市

*健康第一にボランティア活動、陸上競技を通じて、母校の活躍を期待し応援しています。

前田憲之様 S47 法・法律 大網白里市

*白内障と緑内障で入院中です。

藤本一郎様 S60 文・印度哲 千葉市

*機械商社にての営業活動も本年3月にて終了しました。

吉田慶造様 S41 社・応用社会 千葉市

*80歳代にはいり膝が痛く、なんとか日々を過ごしております。

荘司利勝様 H17 文・日本文 千葉市

*昨年末心臓病で入院していましたが退院しました。今後ともよろしく願いいたします。楠田忠義様 S42 法・法律 佐倉市

*大学時代のサークル仲間とは、年に何回か都内や関東圏で会い旧交を温めています。仕事でも同窓に会うと母校の話題で話の花が咲きます。これからも母校、そして校友会千葉県支部に幸あることを願います。

古田修一様 S59 社・社 習志野市

役員名簿

役職	氏名	卒年	地区	役職	氏名	卒年	地区	代表幹事	氏名	卒年	地区
顧問	☆川上三郎	社会 S36	佐倉市	幹事長	宮下静男	法学 S47	市原市	第1地区	田原治之	法学 H元	千葉市
顧問	☆池俊一	文学 S47	佐倉市	副幹事長	☆高梨正志	経営 H9	柏市	副幹事	矢島英成	社会 H9	千葉市
相談役	梅林三郎	経済 S40	千葉市	会計	田原治之	法学 H元	千葉市	第2地区	女良和彦	法学 H16	八千代市
〃	中川泰治	経済 S42	野田市	〃	猿渡直人	国文 H12	柏市	副幹事	藤井丈徳	経済 S59	浦安市
支部長	☆鈴木康夫	経営 S48	千葉市	監事	内田輝幸	法学 S41	千葉市	〃	西村敦	工学 S61	市川市
副支部長	☆柴田政英	経済 S49	柏市	〃	金子芳則	経済 S45	銚子市	第3地区	相原和茂	社会 H5	松戸市
〃	富岡正明	文学 S49	柏市	女性幹事	大内重子	文学 S49	佐倉市	副幹事	湖林孝之	法学 S53	流山市
〃	山本哲夫	経済 H13	松戸市	〃	川口裕美	経済 S57	浦安市	第4地区	水元直行	社会 H9	印西市
〃	川口裕美	経済 S57	浦安市					副幹事	田中康義	工学 S53	酒々井町
								第5地区	高橋孝之	法学 S56	木更津市
								第6地区	☆相京邦彦	院文 S52	東金市
								第7地区	多部田憲一	経営 S48	銚子市
								副幹事	平野恭男	社会 S49	銚子市

(注意) 役員任期 2024年総会時~2027年総会時⇒改選 2027年総会時
 ☆→代議員 任期は2024年12月10日~3年以内に実施される代議員選挙終了の時まで
 ※→理事(推) 任期は2024年5月代議員会~2026年5月代議員会までの2年間

令和7年6月22日作成

校友会費納入のお願い

支部の諸活動は、校友の皆さんの会費納入による支部への交付金で運営されています。多くの校友の方々のご理解、ご協力をお願いいたします。

- 年会費 / 3,000円
- 終身会費 / 50,000円

※詳しくは本部事務局まで
 ☎ 03(3946)9111

編集後記

房総千葉32号が完成致しました。今回も多くの校友の皆様のお力添えの賜物と感謝申し上げます。「多士済々」とはまさに我が校友の事かと思う次第です。原稿、絵画、写真、メール等々本当に有難うございました。無事発行出来ました。今後共宜しくお願い致します。
 (宮下静男)